

社会資本総合整備計画                      事後評価書															
計画の名称	狭山市公共下水道（雨水）の整備・改良（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	令和02年度    ~    令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		○		
交付対象	狭山市														
計画の目標	下水道事業の推進により、浸水被害の軽減・解消する。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		1,029	A	1,029	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4	R6
1	下水道（雨水）整備達成率を13.8%（R2）から14.6%に増加させる。			
	整備面積（ha） / 認可面積（ha）	13%	14%	14%
	整備面積（ha） / 1343.22（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	狭山市	直接	狭山市	管渠（ 雨水）	-	公共下水道不老川雨水管 整備事業	雨水管新設、雨水管改良等	狭山市						1,029		策定済
											小計						1,029		
											合計						1,029		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて評価を実施し、その結果を狭山市上下水道事業審議会へ報告し参考意見を聴取した。	令和7年11月
	公表の方法
	狭山市の公式ホームページ掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	不老川流域の雨水管整備を行ったことにより、入曽駅周辺の浸水被害リスクを軽減することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
近年の気候変動による浸水リスクを想定し、国のガイドラインに基づき中長期的な雨水整備計画の見直しを検討する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道（雨水）整備達成率を13.8%(R2)から14.6%に増加させる。		
	最 終 目標値	14%	
	最 終 実績値	14%	